CNP通信　（カーボンニュートラルプロジェクト通信）

2023/4/26

通信№9

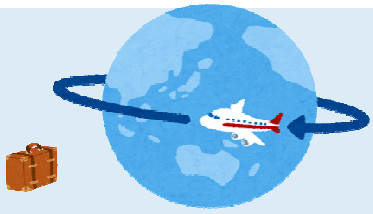
カーボンニュートラルの実現

ルミナスではカーボンニュートラルを実現させるため、活動を事業に取り込んでいきます。
具体的には下記3点を中心に進めます。

1.オフィスワークの中でのカーボンニュートラル
2.電気自動車バッテリーケースを安く生産し普及を促進する
3.輸送におけるCO2削減　（コンテナの積載効率など）

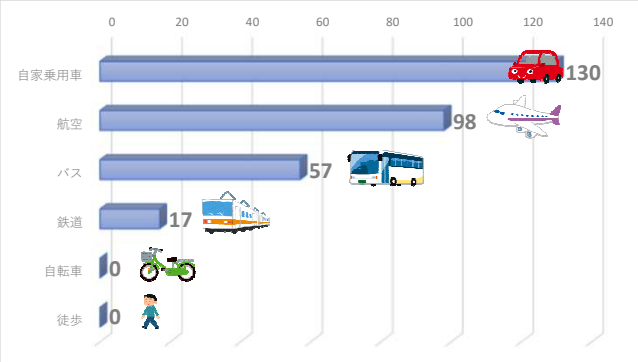
★ 具体的なプランを作成し、出来ることから取り組んでいきます！ ★

移動手段別 CO2排出量



私たちは会社へ出勤する時、遠くへ旅行する時、さまざまな交通手段を使って移動します。
今回は1人を1km運ぶのに排出されるCO2量を、移動手段別に見てみましょう。
そして移動の際のCO2削減を心がけましょう。

（g-CO2/人km　データは2019年）



この表からバスは鉄道の約3倍、飛行機はバスの約2倍、
自動車は飛行機の約1.3倍のCO2排出量であることがわかります。
旅行の目的や時間等によってさまざまな移動手段を選んで
みましょう。

算出方法：各輸送機関から排出されるCO2排出量を輸送量(人km：輸送した人数に輸送した距離を乗じたもの)で割り、単位輸送量あたりのCO2の平均的な排出量で試算　(数値は2019年度、国土交通省ホームページより)

エコドライブ10のススメ

エコドライブとは、CO2排出量や燃料消費量を減らし、温暖化防止に繋げる運転技術と心がけです。
以前も「環境活動報告」で取り上げましたが誰にでもすぐ始められますので、内容をおさらいし
エコドライブで運転しましょう。

1.自分の車の燃費を把握する
燃費を把握すると自身のエコドライブが実感できます。

2.ふんわりアクセル「ｅスタート」
最初の5秒で時速20kmを目安にすると10%程度燃費が改善します。

3.車間距離にゆとりをもって加速・減速の少ない運転
ムダな加速・減速が増えると燃費が悪化します。

4.減速時は早めにアクセルを離そう
エンジンブレーキが作動し、2%程度燃費が改善します。

5.エアコンの使用は適切に
暖房のみ必要なときは、エアコンスイッチを OFF にしましょう。

6.ムダなアイドリングはやめよう
10分間のアイドリングで130cc程度の燃料を消費します。

7.渋滞を避け、余裕をもって出発しよう
1時間のドライブで道に迷い10分余計に走行すると17%程度燃料消費量が増加。

8.タイヤの空気圧から始める点検・整備
タイヤの空気圧が適正値より不足すると、市街地で2%程度燃費が悪化します。

9.不要な荷物はおろそう
車の燃費は荷物の重さに大きく影響されます。

10.走行の妨げとなる駐車はやめよう
迷惑駐車の少ない道路では平均速度が向上し、燃費の悪化を防ぎます。

https://ondankataisaku.env.go.jp/coolchoice/ecodriver/point/

2023年 再エネ電気のＪクレジット金額

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
再エネ クレジット	¥4,545	¥6,120											¥10,665
換算 3890/t-co2	1.17	1.57	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	2.74
「杉の木」換算	83 本	112 本	0 本	0 本	0 本	0 本	0 本	0 本	0 本	0 本	0 本	0 本	195.832 本